

1 尿サンプルを採取する前に

この検査キットには以下が含まれています:

1. 箱
2. 尿カップ
3. 銀色のサーモバッグ (保熱)
4. 保冷剤
5. 検体と申請用紙を入れる袋
6. 吸収性シート
7. FedEx クリニカルパック
8. 検査申請書 (テストリクエスト用紙)
9. アミノ酸検査用チューブ



アミノ酸検査における注意点: アミノ酸検査用チューブ(9)には約120mgのシュウ酸が入っています。お子様の手が届かないよう注意し、間違ってもにおいを嗅いだり内容物を飲み込んだりされないでください。こぼしてしまった場合は濡れたタオルでふき取ってください。触ってしまった場合は石鹸と水でよく洗い流し、万が一目に入ったり体内に入ってしまった場合は、水でよく洗い、痛みなどがあるようであれば医師にご相談ください。



1. 箱は検体発送の際に必要なため捨てずにお取り置きください。保冷剤は平らにした状態で最低4, 5時間冷凍庫に入れ、発送の際、検体とともに梱包ください。
2. 検体は、凍った状態で日本から発送後、より正確な検査結果のために7日以内(できれば5日以内)に必ず研究所に到着する必要があります。
3. 検査によって求められる尿の量が異なります(下記表参照) 2つ以上の検査を行う場合はそれぞれの必要量を足してご計算ください。
4. 検査申請用紙にもれなくご記入ください。
5. 検体の汚染を防ぐために、当研究所以外の尿カップの使用はご遠慮ください。
6. 女性の方は、生理中の尿の採取は避けてください。数値が正確に反映されません。


7. サンプルが薄まるのを避けるために採取日前の午後6時以降は水分を摂取しすぎないようお気をつけください。尿の色は黄色く(濃い色で)なければ検査はできません。薄い場合は検体を捨て、水のみで洗い、自然乾燥させて再度採取をお願いします。



1. 以下のURLにて採取の仕方の動画もご確認くださいませ。 www.GPL4U.com/instructions.
2. ご質問がございましたら、担当医か研究所 +1-913-341-8949 email CustomerService@GPL4U.comまでお問い合わせください。

2a 検査ガイドライン (採取前に必ずお読みください)

検査名:	最低量:	採取前の飲食制限:	尿採取:	採取後:
 アミノ酸検査	25 mL	採取 24 時間前はアミノ酸サプリメントの摂取は控えてください。検査のためのその他特別な食事制限はありませんが、抗生物質を摂っている場合は、尿採取の 48 時間前にはお止めください。ただし、タイミングについては必ず担当医とご確認いただきますようお願いいたします。	朝一番の尿を採取ください。何かを飲んだり食べたりする前に採取をお願いします	尿カップへの採取後、チューブの線の上まで尿を移してください。チューブを振りよく混ぜます。黄色い蓋の尿カップにも 5ml 以上の尿が残るようにし、両方も蓋をしっかりと閉め、発送日まで必ず冷凍庫で凍らせてください。発送の際は保冷剤とともに検体をお送りください。
 アミノ酸検査— 24 時間の尿採取	50 mL	採取 24 時間前はアミノ酸サプリメントの摂取は控えてください。検査のためのその他特別な食事制限はありませんが、抗生物質を摂っている場合は、尿採取の 48 時間前にはお止めください。ただし、タイミングについては必ず担当医とご確認いただきますようお願いいたします。	朝一番の尿は使用せず、2 回目から採取を始めてください。専用の大きな採取容器に翌日の朝一番の尿まで入れ、その間は容器は冷蔵庫にいれてください。	24 時間分の尿が大きな容器内で混ざります。合計量を検査申請用紙にご記入ください。その後黄色い蓋のカップと、青い蓋のチューブに尿を移します。チューブの線の上まで尿を移してください。チューブを振りよく混ぜます。黄色い蓋の尿カップにも 5ml 以上の尿が残るようにし、両方も蓋をしっかりと閉め、発送日まで必ず冷凍庫で凍らせてください。発送の際は保冷剤とともに検体をお送りください。

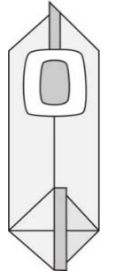
<p>有機酸検査+アミノ酸検査 (同じ検体で検査をされる場合)</p> 	<p>35 mL</p>	<p>リンゴ、ぶどう、梨、クランベリー、またこれらの果物によってつくられたジュースや食品は 24 時間前から摂取をお避けください。 採取 24 時間前はアミノ酸サプリメントの摂取は控えてください。 検査のためのその他特別な食事制限はありませんが、抗生物質を摂っている場合は、尿採取の 48 時間前にはお止めください。ただし、タイミングについては必ず担当医とご確認いただきますようお願いいたします</p>	<p>朝一番の尿を採取ください。何かを飲んだり食べたりする前に採取をお願いします</p>	<p>尿カップへの採取後、チューブの線の上まで尿を移してください。チューブを振りよく混ぜます。黄色い蓋の尿カップにも 10ml 以上の尿が残るようにし、両方とも蓋をしっかり閉め、発送日まで必ず冷凍庫で凍らせてください。発送の際は保冷剤とともに検体をお送りください。</p>
---	--------------	---	--	--

2b 乳幼児のための採取バッグ

トイレ訓練をされていないお子さんがコレクターバックを使うことで一晩かけて尿を採取することが可能です。採取後、コレクターバックのみを送り返さないでください。

バックで採取した尿を尿カップに入れるか、尿が入ったバックをそのまま尿カップに入れて送っても構いません。

- 尿採取のため、乳児の足を開いて陰部とその周りをしっかり乾かしきれいにしてください。
- 採取バッグの、低刺激性の粘着部分はずしてください。
- 女の子の場合は、膣の部分にバッグをつけて、バッグが上向きになるよう取り付けてください。膣の周りの皮膚に粘着部をつけ、膣を広げてつけるようにしてください。
- 男の子の場合は、ペニスの自然な形のまま、採取バックの穴にペニスを入れ、バッグは下向きにしてください。粘着部分を周辺にあててください。
- バッグの上からおむつをつけてください。(おむつに穴を開けてバッグのポジションを確保することも方法の一つです。必要ならば、2つ目のおむつをつけて皮膚部分に触れるおむつをカバーすることもできます。)



3 発送準備、海外発送について (International)

検体の発送準備に関して:

- 以下の用紙をご用意ください:**
 - 検査申請用紙にご記入ください。必ず全ての必要事項へご記入をお願いします。
 - FedEx "Airway Bill"** フェデックスの伝票に、同封の伝票サンプルを見ながら、必要事項を記入してください。伝票にトラッキング番号があるので、荷物の配達状況を追跡したい方は、番号を控えてください。
 - コマーシャルインボイス:** ご記入後、3枚コピーしてください(計4枚) **この用紙は大変重要で、税関を通る際に記入漏れ等があると止められてしまい、研究所に届くのが遅れ、検査ができなくなる可能性もあります。**
- 尿検体と吸収性シートを5の袋にお入れください。
- 検査申請用紙を同じ5の袋の裏側のポケットへ折りたたんでお入れください。
- 上記検体の入った袋を、保冷剤とともに銀色のサーモパック(3)へお入れください。
- 上記のサーモパックを、箱に入れ閉めます。
- その箱をFedExのクリニカルパックに入れてください。箱に検体が入っていない場合、輸送中にカップが壊れ、検査ができなくなった例がございます。その際も送料はお客様のご負担(後日請求)となります。

発送について:

<FedEx の場合>

- 付着するポーチをクリニカルパックの外側に貼り付けてください。コマーシャルインボイス 4 枚をいれ、その上に FEDEX の伝票を貼ってください。(下からコマーシャルインボイスが取り出せるようになっているはずです)
- フェデックスに、集荷の電話連絡をします。FEDEX の集荷依頼の連絡先は **0 1 2 0 - 0 0 3 2 0 0** です。キットに同封されている GPL 提供のフェデックス伝票を利用すると、送料が大幅に割引されます。検査申請用紙の最後のページに送料一覧とサンプルをご参考ください。2~3 日の間に検体は研究所へ配達されます。*送料のチャージは検体が到着した後に行われますので集荷時にはお支払はございません。
- 送料レートはガソリン価格により変更されることがあります。もし、検体を含むパッケージが何らかの理由で税関により審査が入ったとしても、GPL は返金の義務はないものとします。**

<EMS 郵便の場合>

- FedEx の資材はご利用されなくてください。付着するポーチをクリニカルパックの外側に貼り付け、コマーシャルインボイス 3 枚をいれ、その上に EMS の伝票を貼ります。(下からコマーシャルインボイスが取り出せるようになっているはずです)
- お近くの郵便局にお越しいただくか、集荷依頼の電話連絡をします。連絡先は **0 8 0 0 - 0 8 0 0 - 1 1** です。研究所へ発送する送料はお客様のご負担となります。
- EMS などの配送会社を利用される場合はお客様のご責任でお送りください。税関での停止など、検体到着前のいかなる理由でも GPL は検体の保証等はいたしかねます。